

第72回

満月の夜開くけいはんな哲学カフェ

ゲーテの会



「新しい文明」の萌芽を探る

日本と世界の歴史の転換点で、転轍機を動かした「先覚者」の事跡をたどる

政治・経済

松下幸之助の人づくり

【講師】

加護野忠男 神戸大学社会システムイノベーションセンター特命教授、神戸大学名誉教授

1947年、大阪市生まれ。神戸大学経営学部卒業、同大学大学院経営学研究科博士課程修了。神戸大学社会システムイノベーションセンター特命教授、神戸大学名誉教授。専攻は経営組織、経営戦略。経営学博士。著書に『松下幸之助：理念を語り続けた戦略的経営者』（編著）（PHP研究所、2016年）、『経営はだれのものか：協働する株主による企業統治再生』（日本経済新聞出版社、2014年）、『組織認識論：企業における創造と革新の研究』（新装版）（千倉書房、2011年）、松下幸之助に学ぶ経営学』（日本経済新聞出版社、2011年）など。

【講演要旨】

「モノをつくる前に人をつくる」という松下幸之助の言葉は多くの人々に知られている。実際に幸之助は、多くの有能な人材を作り出した。彼がつくった人材は2種類に分けることができる。第1は、現場で直接にものづくりや営業をする現場人材である。第2は、経営を担うリーダー人材である。それぞれについて幸之助は独特の方法をつくった。第1の人材づくりの基本的な手段は、凡事徹底である。第2の人材育成のキホンは「血のシオンベン」である。せっぱづまった状況に追い込んで祖苦境を克服する知恵をひねり出し、イノベーションを生み出すことのできる人材である。第1の人材は第2の人材を生み出す土台でもある。そこで生み出されるのは、小さなことの大切さを知ったリーダーである。講演では、その具体例を話す。

どなたでも
ご参加いただけます。
ぜひ、お誘いあわせの上
ご参加ください。

日時 2019年6月18日(火) 18:00~20:30

会場 国際高等研究所コミュニティホール

〒619-0225 京都府木津川市木津川台9丁目3番地

参加費 2,000円(交流・懇談会費用を含む)

定員 40名(申し込みが定員を超えた場合は抽選)

申し込み ホームページからお申し込み下さい
<https://www.iias.or.jp/communication/goethe>

締切 2019年6月17日(月)

けいはんな「ゲーテの会」とは…

けいはんな学研都市の建設理念は、「従来の近代科学技術文明を乗り越え、新たな地球文明を創造するために、西欧が生み出した文明の成果と自らに固有の東洋的文化を総合する」ことにあります。
研究所の庭園にあるゲーテの胸像はその理念のシンボルです。満月の夜は国際高等研究所で、人類の未来と幸福、そしてけいはんな学研都市について考えてみませんか。



お問い合わせ

ゲーテの会事務局

Tel: 0774-73-4000 e-mail: goethe0828@iias.or.jp

主催：公益財団法人国際高等研究所

公益財団法人
国際高等研究所